

町長と語る

トーク広場

第58回

ふるさと葉山へ思いは熱く!!
～夢も大きな新成人 276人が仲間入り～



牛奥 私はひと足早く昨春、二〇歳を迎えたので、選挙は経験済みです。夏の参院選で初めて一票を投じ、大人になったことを実感しました。これからも候補者の政見をよくチェックして、投票には必ず行こうと思っています。

町長 それはいいことですね。今年選挙がある年です。皆さんも初めて手にする一票の権利をぜひ大事にしてください。ところで、皆さんのふるさと葉山について、どんな印象を持っていますか。

藤岡 海と山があって、自然がいっぱい。そこが一番の魅力です。

水島 確かに自然は豊かですよ。それと人々の心が温かい。道ですれ違つと、笑顔であいさつをしてくれます。

坂本 人情に厚く、町全体が穏やかで、ゆつたりしている。私は葉山のそんな雰囲気が好きです。

湯浅 それと空気がすごくきれい。東京の大学に通っていますが、人が多く空気もよんでいる感じ。葉山に帰って新鮮な空気に触れるとホッとします。

馬淵 空も広いよね。僕も東京の大学に通っているけど、都心は高層ビルが林立して、空が見えない。果てしなく広がる葉山の青空を見ると、「地球は丸いんだ」と実感できます。

町長 海と山に代表される豊かな自然は葉山の宝です。町民の皆さんが守り継いできたものだし、これからは大事にしないとね。町も環境対策に力を入れているので、成人になった皆さんにもぜひ協力をお願いいたします。では、最後に将来の夢をうかがいましょうか。

川村 僕の夢は、何でもいいから一番になること。四月からは社会人なので、まずは仕事で一番をめざします。

牛奥 大学で臨床心理学を学んでいるので、精神保健福祉士として地域で障害のある人の支援を。それが夢です。

湯浅 大学で勉強している健康心理学の知識を生かし、将来は会社や地域で健康づくりのお手伝いがしたい。できれば葉山でと考えています。

松村 私は看護師になりたい。看護の仕事を通して色々なことを学び、本当にやりたいことを見つけたいです。

坂本 私も看護大学に通っています。将来は助産師の資格を取って、葉山で赤ちゃんを取り上げたいと思います。

町長 いい夢ですね。葉山には産婦人科がありませんので期待していません。

水島 まだ具体的な夢はありません。でも、大好きな英語と環境問題の勉強を頑張つて、人を幸せにする仕事ができればいいなと思っています。

藤岡 僕の夢は教師になること。そして、勉強以外に生活指導も一生懸命やる熱血先生をめざしたい。

馬淵 春から大学三年になり、就職活動が始まります。でも、就活だけの大学生活は嫌。勉強も頑張ります。

吉川 大好きな旅をして、小さくても素晴らしい、葉山のような町にめぐり合いたい。そんな夢を持っています。

坂井 僕は、葉山のキマグレンをめざしたい。逗子出身の彼らのように、ふるさと葉山をPRしたいと思っています。

町長 すごい夢ですね。ぜひ実現して、葉山を全国、いや世界にPRしてください。皆さんのご活躍を祈っています。

町長 とてもいい成人式でした。今の心境はいかがですか。

坂井 成人式に参加して、初めて大人になった実感が持てました。自分たちの手で準備した成人式も、ほぼ完璧。百点満点だったと自負しています。

吉川 僕ら実行委員が知恵を絞り、一生懸命準備した成人式なのに、アツという間に終わってしまった感じ。今はちょっと寂しい気がします。

町長 成人になりこれから何をやってみたいですか。

松村 今までに経験したことのないことをしてみたいですね。例えば、選挙での投票もその一つです。

湯浅 それと空気がすごくきれい。東京の大学に通っていますが、人が多く空気もよんでいる感じ。葉山に帰って新鮮な空気に触れるとホッとします。

馬淵 空も広いよね。僕も東京の大学に通っているけど、都心は高層ビルが林立して、空が見えない。果てしなく広がる葉山の青空を見ると、「地球は丸いんだ」と実感できます。

町長 海と山に代表される豊かな自然は葉山の宝です。町民の皆さんが守り継いできたものだし、これからは大事にしないとね。町も環境対策に力を入れているので、成人になった皆さんにもぜひ協力をお願いいたします。では、最後に将来の夢をうかがいましょうか。

ごみ減量のモデル・牛ヶ谷戸地区

新収集方式の実施状況

昨年九月一日から、牛ヶ谷戸地区（約三百六十世帯）では、ごみ減量のモデル地区として、ごみと資源物の新しい収集方式を開始しました。

（左の「牛ヶ谷戸地区の新しい収集方式」を参照）

◆燃やすごみを五割以上減量

新方式の実施によって、地区全体から発生する燃やすごみの量が、実施前は一日に約六百キログラムであったのが、実施後には約二百六十キログラムとなり、五割以上の減量が見られました。主な減量の要因としては、これまで燃やすごみとして収

集していた「草木類」「古着・古布」を資源物として収集し、リサイクルを開始したことや、戸別収集により燃やすごみへの古紙類・不燃物の混入が減少したことがあげられます。

◆評価と課題

新方式開始後の意見交換会では、地区の人から「戸別収集は楽で良い」「町がきれいになった」など、新方式を評価する意見とともに、「草木類の収集回数が足りない時がある」「分別に迷う物がある」などの課題が挙げられました。これらの課題については、今後草木類の発生量の継続的な把握をし、また、よりわかりやすい分別表の作成に努めていきます。

牛ヶ谷戸地区の新しい収集方式

◆戸別収集

燃やすごみ、容器包装プラスチック、プラスチックごみ

*それぞれの指定日に各戸が道路に面した敷地内に出します。

◆資源ステーションでの収集

上記以外の資源物（缶やびんなど）、埋め立てごみ

*それぞれの指定日にステーションで指定のカゴに分け入れます。



資源ステーションの様子

生ごみ処理機モニター結果

八月から二か月間、二つの機種についてモニター事業を実施しました。

◆まぜまぜ

昨年度モニターを実施した「くるくる」の容量を倍にしてハンドルを除去した「まぜまぜ」は二十六世帯が参加しました。終了時の使用状況は、四十八割の世帯で虫の発生が見られたものの、回答した全てのモニターが「順調」「おおむね順調」であり、八十六割が続けていきたいという結果となりました。

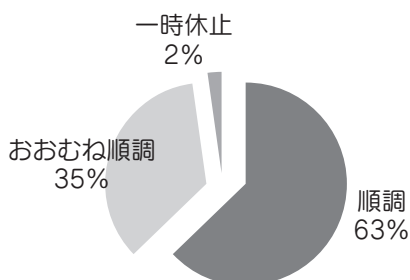
◆ベランダdeキエーロ

土の力で生ごみを分解するキエーロをベランダや土のない場所でも使えるようにした「ベランダdeキエーロ」は、五十六世帯が参加しました。九十八割のモニターが「順調」または「おおむね順調」に使用し、九十六割が続けていきたいという結果となりました。虫や悪臭の発生も少なく好評でした。

本事業では、使用方法や想定されるトラブルについて適切な情報を伝える重要性が改めて認識されました。町では、生ごみ処理の普及・支援体制の整備を引き続き図っていきます。

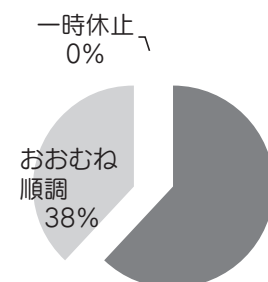
問合せ 環境課 ☎内線四五一

ベランダdeキエーロの使用状況



ベランダdeキエーロ
土の力だけで生ごみが分解されることに多くのモニターから驚きの声寄せられました。

まぜまぜの使用状況



まぜまぜ
生ごみをいつでも投入でき、匂いもないのが好評でした。